

ラディッシュ通信 16年臨時号

インフルエンザ・感染性胃腸炎 に気を付けましょう



透析室は閉鎖された場所で集団で過ごす空間です。

患者様ならびにご家族の方におきましては、各自で自衛意識を持っていただくとともに、発症が疑われる場合は適切な対応をしていただきますよう、ご協力よろしくお願い致します。

予防しましょう

- ◆うがい・手洗いをしましょう。
- ◆マスクを着用しましょう。
- ◆自宅で体温を測りましょう。
- ◆食事・睡眠を十分にとって体力を維持しましょう。

人が多く集まる場所への外出は避けましょう。
電車やバスを利用する際はマスクをしましょう。
手すりやドアノブ、つり革など何気なく使う場所からウイルスは付着します。
正しい手洗いがとても大切です。



インフルエンザ・感染性胃腸炎が疑われる際の対応について

◆クリニックに来院する前に必ず電話をしてください。

★下痢・嘔吐・発熱などの症状がある場合

★近医を受診され、インフルエンザおよび感染性胃腸炎と診断された場合

クリニック内の感染拡大につながる原因にもなりますので、必ずご連絡をお願い致します。

◆インフルエンザや感染性胃腸炎などの症状が出たら、早めに近医を受診してください。対応に困った場合は、お電話にてご相談ください。

◆同居するご家族がインフルエンザや感染性胃腸炎と診断された場合もスタッフにお申し出ください。

◆症状により入室時間や透析日の変更、ベッド移動をしていただきます。

【お知らせ】

血液検査項目の組み合わせを1月から変更します。
詳細につきましてはスタッフに確認してください。

今年もあとわずか。
体調を整えて新年を元気に
迎えましょう。

